

アップス 座談会

2023 年度の座談会では、普段の J-meeting（若者運営委員会）にはあまり参加したことがないという若者を中心に集まってもらい、ちらし寿司を食べながら、アップスでの 1 年間を振り返りました！楽しく振り返りができるよう、ガチャガチャの中にトークテーマとお菓子を入れてみました！！若者たちが率先してガチャガチャを回し、テーマについて楽しそうに話す姿が見られました。

「アップスで来年度にしてみたいこと！」

今年度は若者が e スポーツ、卓球、バスケットボールの 3×3、麻雀などたくさんのゲーム大会を実施してくれました。卓球大会に参加した若者から来年度はイベントの運営・企画にもチャレンジしてみたいという話がありました。また、アップス縁日でポップコーンを出店した若者が「来年度もイベントに参加して人気のあるお店を作りたい！」と話してくれました。「今年も学習室で勉強を頑張りたい！」、「いろんなボードゲームで遊びたい」など、様々な若者の声が集まりました。

「アップスのここがお気に入り！」

「多目的スペースの窓際で漫画を読むのがお気に入り！桜が咲いているときはお花見もできる！」、「いろんなボードゲームがあって、定期的に新しいものが入ってくるから飽きずに楽しめる！」、「学習室に裏紙を置いて欲しいと意見を伝えるとちゃんと聴いて、反映してくれるところが好き！」、「体を動かしたり、

ボードゲームしたり、カフェでご飯食べるなどひとつの施設でいろんなことができる場所がお気に入り！」など、若者がたくさんの「お気に入り」を教えてくださいました！！アップスに来る理由は様々ですが、それぞれのお気に入り共有することで、新しい楽しみ方を発見できた若者もいました。

「改善点・もっと〇〇にしてほしい！」

「テラスで遊べるようにしてほしい！」、「いつでもボール遊びがしたい」、「多目的ホールでは靴を脱いで卓球をしたい」など体を動かすことに関しての要望や「ゴミ箱が欲しい」、「自販機の横に両替機が欲しい」、「多目的スペースにも荷物入れが欲しい」などの意見もありました。

ずばり！アップスは何点？

今のアップスに対する満足度を数字で表してもらったところ、100 点が 2 人、90 点が 6 人、80 点が 2 人、50 点が 1 人という結果になりました。満足度の高い若者からは「気分が勉強する場所を変えられるところが好き！」、「多目的スペースに窓があって気持ちがいい」、「いろんな人と関われる」という話があった一方で、「休日や長期休暇の時は特に混雑しすぎて自分のスペースが確保できない、遊んでいる人の声大きい」という声もあがりました。



今後も、若者の声を聴き、いっしょにアップスをつくっていけるように頑張りたいと思います。（記録：ユースワーカー 大橋・白井）

アップス PRESS

特別号
March 2024

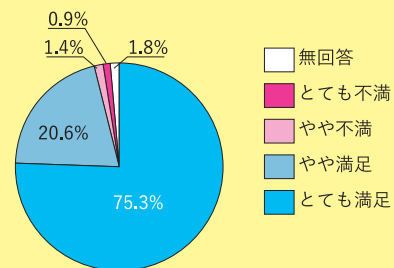
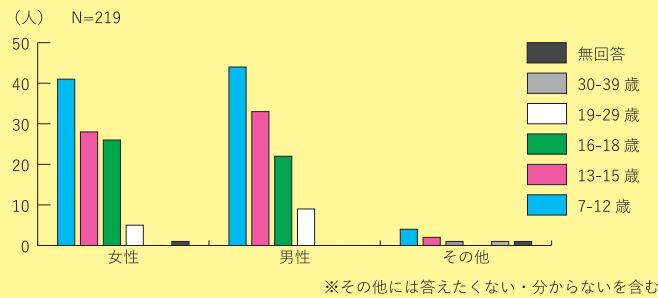


地域活動の再開

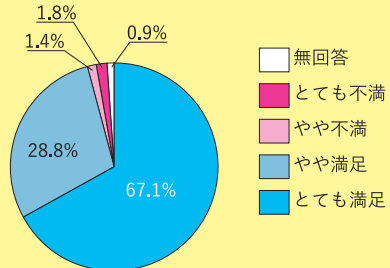
2023 年度のアップスの事業は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが 5 類に移行し、さまざまな社会的活動が再開されたことが大きく影響しました。年間の利用者数もコロナ前を超え、若者といっしょに参加した地域のおまつりの回数は過去最高となりました。毎月どこかのおまつりに参加しているような感じです。中でも 4 月に実施した葎根公園でのさくらまつりは、主催する地元町会をサポートする形で、アップスが事務局として参加しました。日頃から協力関係にある関連団体にご参加いただいたこともあり、多くの子どもたちやご家族にお越しいただき、若者が大活躍のおまつりとなりました。こうした若者が地域で活躍する機会を創り出していくことは、アップスの大切な役割であり、今後も継続的に行っていきたいと考えています。

アップス 利用者アンケート

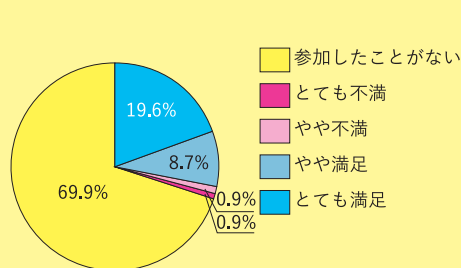
毎年恒例となった利用者アンケートを令和 5 年 10 月 21 日（土）～11 月 3 日（金）に実施しました。質問紙のほか、Google フォームを利用して、アップスへの満足度などの評価項目、利用者自身の自己肯定感や居場所などについての項目に回答してもらい回答者数は 219 人でした。結果の抜粋を記載しています。



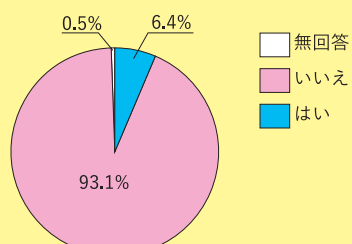
Q. アップスのスタッフについてどう思いますか？



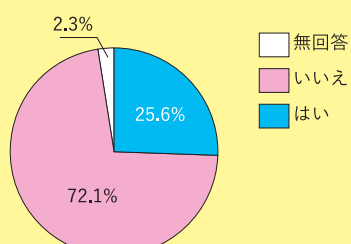
Q. アップスの設備や備品（本・楽器・遊具など）に満足していますか？



Q. アップスのイベントに満足していますか？



Q. アップスで自分のやりたいことを提案したことはありますか？



Q. アップスがきっかけで新しい友だちができましたか？

世田谷区立希望丘青少年交流センター「アップス」

Access

〒156-0055 世田谷区船橋 6-25-1-3F

HP

<https://ups-s.com/index.html>

X (旧 Twitter)

@ups_setagaya

Tel

03-6304-6915

Fax

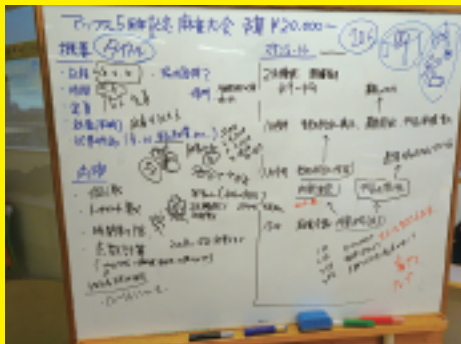
03-6304-6916



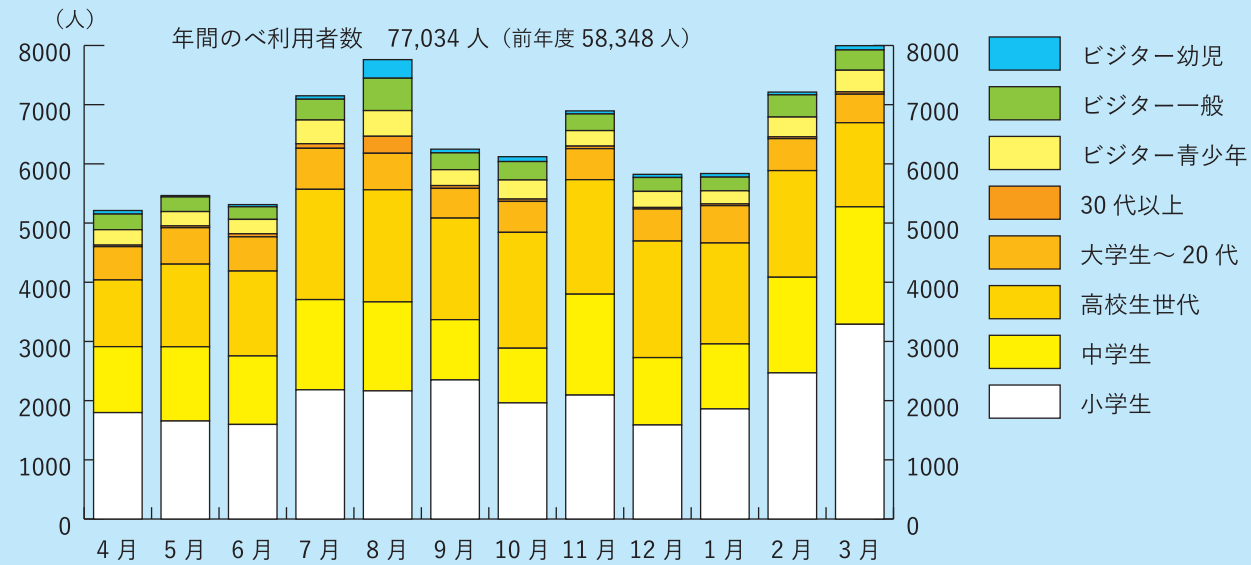
▲ HP はこちら

「やってみたい」を応援

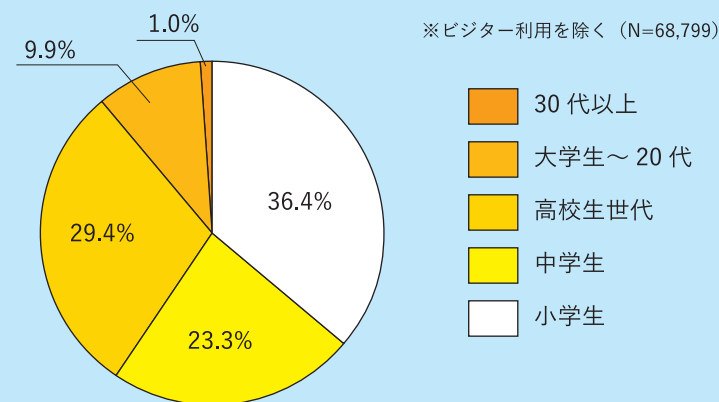
アップスでは、若者の「やってみたい」を応援するチャレンジ・アクションという活動助成を行っています。今年はアナログゲーム、麻雀、卓球、e スポーツ、バスケットボールの大会やフェスを盛り上げるための企画を若者が運営しました。チャレンジする若者が増えていくように、若者との対話を通じて応援していきたいと思っています。



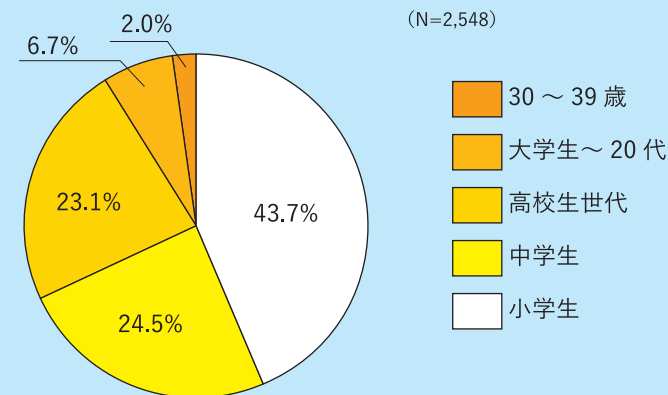
統計ポイント 01 月別のべ利用者の推移



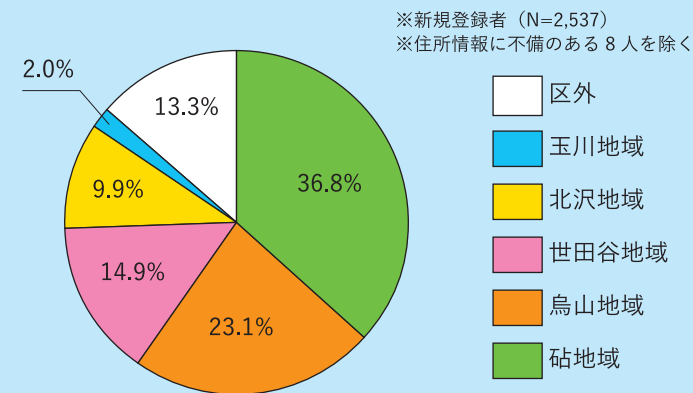
統計ポイント 02 利用者の世代別内訳



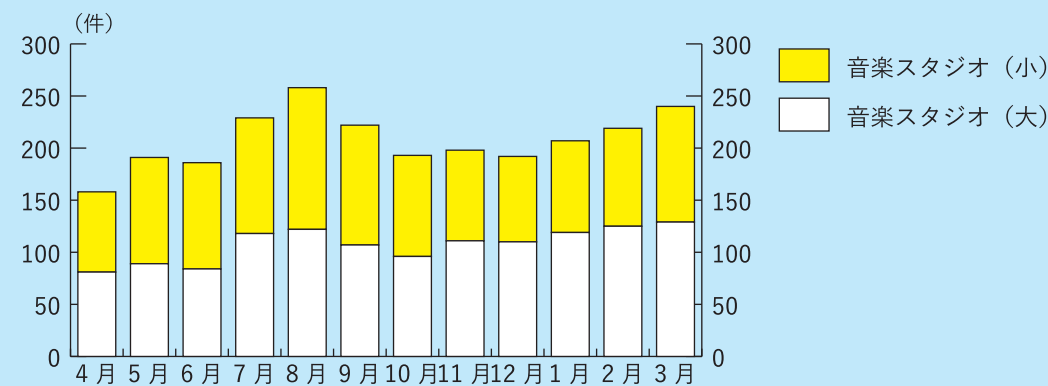
統計ポイント 03 新規登録者の世代別内訳



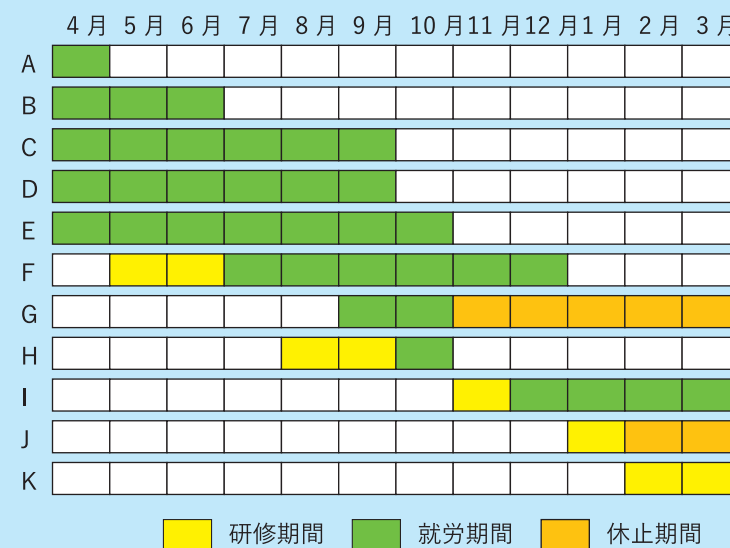
統計ポイント 04 新規登録者の居住地域



統計ポイント 05 音楽スタジオの利用件数

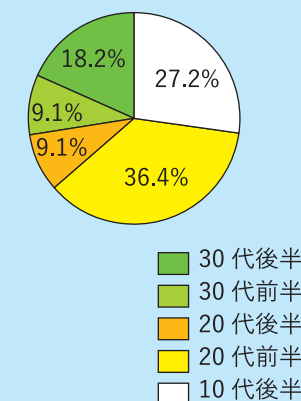


統計ポイント 06 就労体験・就労支援プログラム P-work の参加状況



カフェを活用した就労体験・支援プログラム。研修を修了すると、6か月を上限に就労が可能。(対象：義務教育修了者～39歳)

参加者の世代別内訳



年齢はプログラム開始時の年齢

統計ポイント 07 学校別登録者数

※2023年度の新規登録者のうち、登録数の多い学校と登録者数

小学校	登録者数	中学校	登録者数
希望丘	159人	千歳	79人
経堂	140人	桜丘	68人
船橋	125人	緑丘	58人
芦花	97人	船橋希望	50人
八幡山	87人	芦花	49人
高等学校	登録者数	大学・専門学校	登録者数
都立千歳丘	83人	日本	44人
都立芦花	43人	駒澤	6人
大東学園	42人	慶應義塾	
東京農業大第一	41人	国士舘	5人
駒場学園		東京農業	
都立総合工科	22人		

統計ポイント 08 若者の主体的な活動

プロジェクト	開催月	参加者数
楽しい食卓プロジェクト (49回)	4～3月	384人
若者運営委員会 J-meeting (11回)	4～2月	97人
若者運営委員会 J-meeting「アpps座談会」	3月	11人
アクション「3on3 アpps杯」★	8月	29人
アクション「Rubik's GAME であそぼう」★	9月	9人
アクション「ポケモン対戦会」(準備含め3日)★	8～10月	36人
アクション「雀王戦」(準備含め4日)★	1～2月	20人
アクション「卓球大会」(準備含め2日)★	1～2月	22人
アクション「eスポーツ大会」(準備含め3日)★	1～2月	23人
アクション「YOUNG LOOSER FES」★	3月	22人
アクション「パフォーマンス月間」	8月	4人
アクション「日プ女子鑑賞会」	12月	7人
オンラインイベント「#ユースセンターがある生活」	6・3月	2人
アppsフェス 出演者会議	2月	16人
アppsフェス リハーサル (全体・個別)	2～3月	32人
アppsフェス	3月	45人
スポーツプログラム (102回)	4～3月	4,592人
近隣のおまつりへの出店・準備 (11回)	4～3月	70人
地域でのボランティア活動●	8～3月	7人

★はチャレンジ・アクション (若者の主体的な活動を助成する仕組み)
●は保育園・おでかけひろば・老人福祉施設等でのボランティア活動